

## (株)神戸製鋼所加古川製鉄所の降下ばいじんの自主管理目標値超過 に対する原因及び対策について

### 1 自主管理目標値超過の概要

(株)神戸製鋼所加古川製鉄所は、県、市、地元と締結した環境保全協定において、周辺環境への粉じん飛散抑制のため、市が測定をしている3カ所（加古川神鋼ビル、別府小学校、尾上小学校）の製鉄所影響値（その他市内5箇所の平均値を自然的要因等のバックグラウンドとして差し引いた数値）を3.0 t/km<sup>2</sup>/月以下となるように自主管理目標値を設定し、管理を行っている。

市が測定している降下ばいじんの測定結果について、令和3年5月から7月にかけて、(株)神戸製鋼所加古川製鉄所の自主管理目標値である3.0 t/km<sup>2</sup>/月を超過した。

降下ばいじん製鉄所影響値

(単位：t/km<sup>2</sup>/月)

測定地点	5月	6月	7月	8月	9月
加古川神鋼ビル	3.62	3.06	3.78	2.98	1.59
別府小学校	2.15	2.38	3.17	2.39	1.23
尾上小学校	1.54	2.01	0.76	1.02	0.53

### 2 原因

- ① 焼結工場周辺において、発じんを抑制するために散水設備を設置・運転しているが、強風の影響を受けて散水が風下に流れ、発じん抑制ができていない状態となり、粉じんが飛散していたことが判明した。
- ② 敷地境界に設置している防じんネットの高所噴霧散水には工業用水を継続して使用しているが、藻が発生したことによりネットが閉塞され、ネットを越えて飛散する粉じんが増加したことが判明した。

### 3 対策

- ① これまでの散水に加え、焼結工場周辺に集じん機を追加設置し、発じん抑止を図る。なお、集じん機の設置には一定期間必要となることから、設置までの間、発じんするエリアをネット等で囲い、散水を行う応急策を実施する。
- ② 防じんネットの定期的な清掃等により藻を除去し、ネットを閉塞させない対策を実施する。

以上